

# 宮崎市制100年のあゆみ

大正13(1924)年に宮崎町・大淀町・大宮村が合併したことで誕生した宮崎市。  
誕生から、周辺の町や村を編入し面積や人口を増やしながら、今年で市制100周年を迎えました。  
100年の歴史を時代を追いながら写真とともに振り返ります。



## 1924年~ 宮崎市の誕生と交通の発展

- 1924年 大正13年** ●宮崎町、大淀町、大宮村が合併して宮崎市が誕生(人口41,904人、面積41.15km)  
●初めて路線バスが運行される(旭通り-宮崎神宮間)
- 1926年 大正15年** ●宮崎市街自動車株式会社(現:宮崎交通)が設立され、大淀駅(現:南宮崎駅)-宮崎神宮間の営業を開始
- 1932年 昭和7年** ●穂村を編入(人口63,132人、面積61.19km)  
●橋橋(5代目・鉄筋コンクリートアーチ橋)完成  
●現在の県庁舎(本館)が完成
- 1933年 昭和8年** ●「祖国日向産業博覧会」が開催され、会期45日間で23万人が訪れる  
●市庁舎が別府町(現在の橋通1丁目)に移転
- 1939年 昭和14年** ●「こどものくに」が開園
- 1940年 昭和15年** ●神武天皇即位2600年を記念し「八紘之基柱(現在の平和の塔)」が建立された
- 1943年 昭和18年** ●赤江町を編入(人口80,576人、面積87.57km)  
●赤江海軍飛行場が完成 戦争末期、多くの特攻隊員が飛び立った



宮崎交通の前身・宮崎市街自動車(株)設立  
※旧みやざき歴史文化館展示パネルより



当時の宮崎市役所庁舎(昭和23年)



宮崎空港が赤江に開設。大阪~福岡~宮崎間の運行が始まった(昭和29年)

## 1944年~ 戦争と焼け野原からの復興

- 1945年 昭和20年** ●宮崎市が初めて空襲を受け、以降たびたび空襲を受けた  
●宮崎駅周辺から江平、大工町にかけて市街地の2/3が焼失し、焼け野原となった  
●被災戸数2,397戸、死者123人、負傷者167人
- 1946年 昭和21年** ●戦災復興事業として、主要路線の道路拡張や区画整理が進められた
- 1947年 昭和22年** ●宮崎市観光協会設立
- 1948年 昭和23年** ●橋通2丁目商店街の初のアーケード(木製)がお目見え
- 1949年 昭和24年** ●新市庁舎が現在の広島一丁目(現在の別府街区公園)に移転
- 1950年 昭和25年** ●市の人口が10万人を突破
- 1951年 昭和26年** ●瓜生野村、木花村、青島村、倉岡村を編入(人口127,976人、面積223.99km)
- 1952年 昭和27年** ●大淀川に市民水泳場を設置  
●県内資本による初めてのデパート「橋百貨店」が開店
- 1954年 昭和29年** ●初めてのアーケード街「大成銀天街」ができる  
●「南国宮崎産業観光大博覧会」が開催される(52日間で44万人)  
●旧海軍赤江飛行場跡に宮崎空港が開設される  
●日南海岸が国定公園に指定される
- 1957年 昭和32年** ●住吉村を編入(人口149,423人、面積251.58km)、宮崎大橋が完成
- 1959年 昭和34年** ●プロ野球 読売巨人軍が宮崎キャンプを開始
- 1963年 昭和38年** ●生目村を編入(人口171,916人、面積285.91km)、(現)市庁舎が完成



こどものくにでのイベント  
(昭和33~36年頃)



島津久永・貴子夫妻来宮(昭和35年)

## 1964年~ 観光都市「南国宮崎」と新婚旅行ブーム

- 1965年 昭和40年** ●宮崎市民会館が完成し、市制40周年記念式典を実施  
●作家 川端康成が宮崎で原稿を執筆したNHKテレビ小説「たまゆら」放送開始  
●橋公園や青島がドラマの舞台となり、宮崎への新婚旅行ブームが起こった
- 1969年 昭和44年** ●市の人口が20万人を突破
- 1971年 昭和46年** ●大淀大橋が完成、市民の森およびフェニックス自然動物園オープン
- 1973年 昭和48年** ●県内初の大型店舗として宮交シティが開業
- 1979年 昭和54年** ●現在の橋橋(6代目)が完成  
●第34回国民体育大会「日本のふるさと宮崎国体」が開催
- 1981年 昭和56年** ●九州縦貫道宮崎線が開通
- 1982年 昭和57年** ●宮崎大学移転及び宮崎医科大学設置にともなう「宮崎学園都市」の建設が始まる



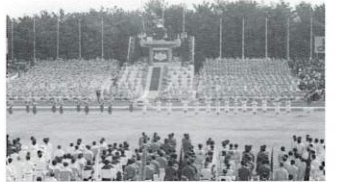
動物園初代園長の片山望氏と開園の翌年、タイからやってきたメスのアジアゾウ「ばくⅡ世」



6代目となる現在の橋橋が完成(昭和54年)

## 1984年~ 教育・文化・福祉の市政展開と中核市移行

- 1987年 昭和62年** ●宮崎港の港開き、宮崎科学技術館開館
- 1988年 昭和63年** ●宮崎県立図書館が船塚(宮大農学部跡地)に移転、開館
- 1990年 平成2年** ●宮崎空港の滑走路延長、新ターミナルビル完成
- 1993年 平成5年** ●JR日豊本線宮崎駅周辺の鉄道高架が完成、JR宮崎駅の新駅舎完成  
●宮崎公立大学が開学
- 1994年 平成6年** ●フェニックス・シーガイア・リゾート グランドオープン  
●宮崎市総合福祉保健センター、宮崎市立図書館が開館
- 1995年 平成7年** ●大淀川学習館開館、宮崎県立美術館開館  
●市の人口が30万人を突破(国勢調査速報値)
- 1996年 平成8年** ●宮崎市民文化ホール開館
- 1998年 平成10年** ●宮崎市が中核市に移行、宮崎市保健所を設置
- 1999年 平成11年** ●「グリーン博宮崎'99(第16回全国都市緑化みやざきフェア)」開催
- 2000年 平成12年** ●「G8九州・沖縄サミット宮崎外相会合」がシーガイアで開催
- 2003年 平成15年** ●プロ野球 福岡ダイエーホークス(現:福岡ソフトバンクホークス)が宮崎キャンプを開始



第34回国民体育大会開催(昭和54年)



平成10年4月1日、宮崎市が中核市に移行。このころ宮崎市の人口は30万人に

## 2004年~ 平成の大合併による市域の拡大と市制100周年

- 2005年 平成17年** ●イオン宮崎ショッピングセンター開業  
●台風14号による記録的な豪雨により、市内に甚大な被害が発生
- 2006年 平成18年** ●佐土原町・田野町・高岡町を編入(人口367,829人、面積596.80km)
- 2009年 平成21年** ●宮崎市生目の杜遊古館、みやざきアートセンター開館
- 2010年 平成22年** ●清武町を編入(人口400,583人、面積644.61km)
- 2014年 平成26年** ●東九州自動車道 宮崎~延岡間が開通
- 2015年 平成27年** ●プロ野球 オリックス・バファローズが宮崎キャンプを開始
- 2020年 令和2年** ●アミュプラザみやざき開業
- 2021年 令和3年** ●「第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」開催
- 2023年 令和5年** ●「G7広島サミット宮崎農相会合」がシーガイアで開催
- 2024年 令和6年** ●宮崎市制100周年を迎える



国道269号加納バイパス開通(平成20年)



G7宮崎農相会合シーガイアで開催(令和5年)

「関東の住まい探しをサポート!!」

LINE

### UMKアプリ

宮崎の最新ニュース、天気、グルメ情報、動画投稿、番組メッセージ、プレゼント応募が簡単に! 宮崎の防災情報をPUSH通知でお知らせ!

設定お知らせから通知設定をタップし、PUSH通知を受け取るをONにしてください。

PUSH通知配信項目一覧

- 気象警報 / 特別警報
- 土砂災害警戒情報
- 記録的短時間大雨情報
- 地震情報(震度速報/震源震度速報)
- 津波情報(津波警報・注意報/到達予想時刻)
- 火山情報(噴火警報/噴火速報)
- 避難情報(緊急安全確保/避難指示/高齢者等避難)
- 電巻注意情報
- 指定河川洪水予報

UMK テレビ宮崎 Tel.0985-31-5111 〒880-8535 宮崎市紙園2丁目78番地 UMKアプリ 検索

シーガイアはおかげさまで30周年

日本ではいばる「素晴らしい」リゾートへ

PHOENIX SEAGIA RESORT | 30th Anniversary

シーガイア公式 WEBサイト

Baxter >>> Vantive

宮崎市に根差して54年

おうち透析